年間授業計画　新様式

高等学校　令和　5 年度　　（ 2 学年用）

教　　科　：**国語**　　科目：　**論理国語**
単 位 数　：　2　単位
対象学年組：第　2　学年
教科担当者：（1組・6組・7組：最上仁志）（2組・5組：首藤哲志）（3組・4組：片桐恒）
使用教科書：標準　論理国語（第一学習者）
教科の目標：　言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】　生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】　言葉のもつ価値への認識を深めるとともに，言語感覚を磨き，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使えるようになる。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使えるようになる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時間
1学期	1　単元名　新しい発見						
	【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。	【使用教材】 個人端末、プリント	【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めようとしている。	○	○	○	8
	【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握することができる。	【指導項目・内容】 ・「新しい地球観」 ・OneWeekトライアル	【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握しようとしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめることができる。		【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。				
1学期	2　単元名　言葉と文化						
	【知識及び技能】 積極的に名所絵はがきの特徴を理解し、筆者の主張と照合して説明できる。	【使用教材】 個人端末、プリント	【知識及び技能】 積極的に名所絵はがきの特徴を理解し、筆者の主張と照合して説明しようとしている。	○	○	○	6
	【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫することができる。	【指導項目・内容】 ・「名所絵はがきの東西」	【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫することがしようとしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】 積極的に名所絵はがきの特徴を理解し、筆者の主張と照合して説明できる。		【学びに向かう力、人間性等】 積極的に名所絵はがきの特徴を理解し、筆者の主張と照合して説明しようとしている。				
1学期	3　単元名　実用文						
	【知識及び技能】 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めることができる。((2)ア)	【使用教材】 個人端末、プリント	【知識及び技能】 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めようとしている。((2)ア)	○	○	○	6
	【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫できる。	【指導項目・内容】 ・「ボランティアへの参加を伝えるメールの文章を検討する」	【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】 実用文の書き方が場面や目的によって異なることを積極的に把握できる。		【学びに向かう力、人間性等】 実用文の書き方が場面や目的によって異なることを積極的に把握しようとしている。				
2学期	1　単元名　生活の中の表現☒み比べ☒						
	【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができる。((1)エ)	【使用教材】 個人端末、プリント	【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めようとしている。((1)エ)	○	○	○	10
	【思考力、判断力、表現力等】 読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握できる。(B(1)ア)	【指導項目・内容】 ・「情けは人の……」	【思考力、判断力、表現力等】 読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握しようとしている。(B(1)ア)				
	【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えることができる。		【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。				

2学期	2　単元名　人間と社会						
	【知識及び技能】 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めることができる。((2)ア)	【使用教材】 個人端末、プリント	【知識及び技能】 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めようとしている。((2)ア)	○	○	○	10
	【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫できる。(A(1)オ)	【指導項目・内容】 ・「コミュニケーションの文化」	【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。(A(1)オ)				
	【学びに向かう力、人間性等】 日本人のコミュニケーションについての筆者の主張を検証し、そう主張する理由を粘り強く説明できる。		【学びに向かう力、人間性等】 日本人のコミュニケーションについての筆者の主張を検証し、そう主張する理由を粘り強く説明しようとしている。				
2学期	3　単元名　人間と文化						
	【知識及び技能】 情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使用できる。((2)イ)	【使用教材】 個人端末、プリント	【知識及び技能】 情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使用しようとしている。((2)イ)	○	○	○	10
	【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫できる。(A(1)オ)	【指導項目・内容】 ・「ヒトはなぜヒトになったか」	【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。(A(1)オ)				
	【学びに向かう力、人間性等】 本文中の表現について、粘り強く適切な意味を把握し、説明できる。		【学びに向かう力、人間性等】 本文中の表現について、粘り強く適切な意味を把握し、説明しようとしている。				
3学期	1　単元名　生への思索						
	【知識及び技能】 「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫できる。	【使用教材】 個人端末、プリント	【知識及び技能】 「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。	○	○	○	10
	【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫できる。	【指導項目・内容】 ・「僕らの時代のメディア・リテラシー」	【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】 筆者のメディアについての主張を捉え、その主張の理由を粘り強く説明できる。		【学びに向かう力、人間性等】 筆者のメディアについての主張を捉え、その主張の理由を粘り強く説明しようとしている。				
3学期	2　単元名　現代と社会						
	【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができる。	【使用教材】 個人端末、プリント	【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めようとしている。	○	○	○	10
	【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めることができる。	【指導項目・内容】 ・「科学技術は暴走しているのか」	【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めようとしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】 本文を読んで、科学技術に対する考えに変化があったかどうかを進んで振り返り、変化を比較しながら文章にまとめることができる。		【学びに向かう力、人間性等】 本文を読んで、科学技術に対する考えに変化があったかどうかを進んで振り返り、変化を比較しながら文章にまとめようとしている。				